

4月27日 全校朝会

おはようございます。

今日は、日本からとっても近くて、とっても仲良しの台湾についてのお話をします。皆さん、台湾は日本から飛行機に乗って、どのくらいで着くと思いますか？なんと3時間くらいで着いてしまいます。みんなが学校にきてから、ちょうど3時間目が終わる頃には、もう台湾に着いてしまいます。とっても近いお隣さんなのです。

台湾には、みんなに知ってほしいすてきなところがたくさんあります。

一つ目は、おいしいものがいっぱいなところですよ。

最近では日本でもよく見かける「タピオカミルクティー」は台湾で生まれました。他にも、顔よりも大きな「唐揚げ（大鶏排：ダージーパイ）」や、甘くてジューシーな「マンゴー」も有名ですよ。

二つ目は、台湾の方はとっても優しい人たちということです。

台湾の人は、困っている人がいるとすぐに助けてくれる、とても温かい心をもっています。お年寄りや子どもに席を譲るのも当たり前。とっても礼儀正しい人たちですよ。日本で大きな地震があったとき、台湾の皆さんはいつも真っ先に心配して、たくさんのお助けを届けてくれました。日本と台湾は、困ったときに助け合える関係なのです。

さて、そんな台湾から、今日と明日、小学校5年生20人と先生方5人が、志村第六小学校にいらっしゃって志六小の5年生と交流します。その他の学年の人とも廊下などで会うかもしれません。

台湾の言葉で「こんにちは」は「ニーハオ」と言います。お会いしたら「ニーハオ」とあいさつができるとうれしいですよ。

これで、お話を終わります。